

## 総務産業常任委員会審査報告書

令和6年12月17日

飯綱町議会議長 青山 弘 様

総務産業常任委員会委員長 中島 和子

本委員会に付託の事件は、審査の結果、下記のとおり決定したので会議規則第77条の規定により報告します。

### 記

事件番号	件名	審査の結果
議案第74号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	可決
議案第75号	飯綱町議会議員及び飯綱町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第77号	飯綱町新規就農者住宅条例の一部を改正する条例	可決
議案第79号	飯綱町水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第80号	飯綱町給水条例の一部を改正する条例	可決
議案第81号	飯綱町下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第82号	飯綱町特定環境保全公共下水道条例の一部を改正する条例	可決
議案第83号	飯綱町農業集落排水処理施設条例の一部を改正する条例	可決
請願第5号	刑事訴訟法の改正によるえん罪被害者の速やかな救済を求める意見書提出についての請願	採択
陳情第19号	世界人口削減の資材道具や方策としての核兵器、原子力、戦争、人工地震、ケムトレイル、有害化学物質（医薬品、ワクチン、農薬、柔軟剤、アスパルテーム等添加物、フッ素等）、有害電磁波（送電線等極低周波、LED光、スマホ5G含む電波等）、食糧不足創出（家畜殺処分等）、与党改憲案（18歳徴兵制やワクチン強制に直結する基本的人権削除や緊急事態条項による軍国独裁化推進	不採択

	等)、DX 推進と IC チップ人体埋め込み (家畜管理) 等の 恐ろしさを全国民が直ちに共有するよう訴える陳情	
--	---	--

次に本委員会の審査の経過及び主な質疑、意見について報告します。

**○議案第 74 号 刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する  
条例**

質 疑：懲役刑や禁錮刑と新たな拘禁刑の違いは何か。

回 答：懲役刑は刑務作業が義務付けられ、禁錮刑は刑務作業が義務付けられない  
もの。

拘禁刑は懲役刑と禁錮刑を一本化し、受刑者に必要な作業や指導を行うこ  
とで改善更正を図ることを目的とした新しい刑罰。

討 論：なし

採決の結果：賛成多数で可決とした。

**○議案第 75 号 飯綱町議会議員及び飯綱町長の選挙における選挙運動の公費負担に  
関する条例の一部を改正する条例**

質 疑：なし

討 論：なし

採決の結果：賛成多数で可決とした。

**○議案第 77 号 飯綱町新規就農者住宅条例の一部を改正する条例**

質疑①：家賃を滞納した場合の対応は。

回答①：新規就農者住宅は、誰もが入居できるわけではなく、入居資格が認定新規  
就農者又は 3 年以内に町内で就農することが確実な者などとなっており、  
入居を申し込むまでに、就農に関わる全般的なことを相当な時間をかけて  
話し合っていくので、滞納という事態にならないよう対応していきたい。  
それでももし、家賃を滞納した場合は、入居許可の取消し、明け渡し請求  
の手続きをとることになる。

質疑②：新たに就農する方は、農業に係る様々な経費が掛かる。それが家賃の滞納  
につながるのか。

回答②：家賃が月額 20,000 円と町営住宅の家賃よりは安価になっている。ただ、新  
規就農者へのフォローは大事なことなので、家賃も含めいろいろ相談しな  
がら対応していきたい。

質疑③：新規就農者住宅の家賃を無償にしたらどうか。

回答③：現状では考えていないが、新規就農者の負担は軽減されるので、今後、そのような要望等が高まってきた場合は研究していきたい。

質疑④：町内にある空き家（倉庫付き）を新規就農者の方々へ無償で貸し出しできるシステムを作ったらどうか。

回答④：もし、実施するにしても空き家の情報等については人口推進室で把握しているの、連携しながら考えていきたい。

討 論：なし

採決の結果：全員賛成で可決とした。

### ○議案第 79 号 飯綱町水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例

質 疑：なし

討 論：なし

採決の結果：賛成多数で可決とした。

### ○議案第 80 号 飯綱町給水条例の一部を改正する条例

質 疑：開栓手数料 2,000 円となるようだが、現在、開栓手数料は 1,000 円だと思うが、手数料が 2 倍になるということか。

回 答：現在、開閉栓手数料は開閉栓時にそれぞれ 1,000 円の合計 2,000 円を徴収しているが、改正後は開栓時に閉栓分を合わせた、2,000 円を徴収する方法に変更するものである。

反対討論：飯綱町給水条例第 5 条、加入負担金が加入金に改正されることは感謝する。なお、第 8 条の工事費及び分担金の負担に関して、第 5 条の加入負担金で負担していること、この負担は寄付行為にあたることから、工事費及び分担金の負担は反対する。

反対討論：料金改定案では、全体で 6.8%の値上げだと説明があったが、物価高の中、町民の命の水である水道水の料金までも値上げすることは、見直すべきではないか。また、収益的収支及び施設改修等の資本的支出を全て水道料金で賄うことを前提にした料金引き上げは無理があるのではないか。町が掲げる日本一女性が住みたくなる町づくりにも反することであり、目指すべきは、日本一の水質と価格が安い水道事業であり、その先に移住者が集まり人口増に繋がると考える。

賛成討論：水道事業会計は地方公営企業法に基づくものであり、この改定案ではまだまだ不足していると考え。例えば、給水管の一層管もかなりの延長があり、その漏水修繕を補うため、安心・安全な水道水をつくるために

は、まだ不十分だと考えるが、料金改定には賛成である。

採決の結果：賛成多数で可決とした。

#### ○議案第 81 号 飯綱町下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例

質 疑：なし

討 論：なし

採決の結果：賛成多数で可決とした。

#### ○議案第 82 号 飯綱町特定環境保全公共下水道条例の一部を改正する条例

質 疑：なし

討 論：なし

採決の結果：賛成多数で可決とした。

#### ○議案第 83 号 飯綱町農業集落排水処理施設条例の一部を改正する条例

質疑①：水道事業運営審議会で審議しているか。

回答①：事業内容を説明の上、審議している。

質疑②：審議会での賛成、反対など意見はどのようなものがあったか。

回答②：反対意見はなし。合併以降、料金改定について答申はされてきたが、値上げに繋がってこなかった。もう少し早い時期で改定すべきだったのではという意見もあった。また、審議会の中では、時期尚早などという意見はなかったと認識している。

質疑③：今回の料金改定について、町民にアンケート調査など行っているか。

回答③：アンケート調査は行っていない。水道事業運営審議会の委員は区長会、商工会、町内女性団体など町民の代表に審議いただいた結果となっている。町民に対しては丁寧な説明を行っていききたい。

討 論：なし

採決の結果：賛成多数で可決とした。

#### ○請願第 5 号 刑事訴訟法の改正によるえん罪被害者の速やかな救済を求める意見書提出についての請願

説明者：日本国民救援会長野県本部 事務局長 豊田 繁治 氏

質疑①：無罪となった袴田さんには国税から賠償金が支払われる。もし、これが警察や検察側が支払うとなれば、もっと真剣にやるのではないか。

回答①：賠償は、あくまでも国に対する民事訴訟で、えん罪となった刑事事件とは別である。刑事事件では、証拠ねつ造や脅迫で証言を引き出すことがある。裁判では、捜査側の証拠が正しいかどうかを争うわけではなく、被告が犯人であるかどうかを判断する。

質疑②：証拠をねつ造しても、何の責任も取らないのか。刑事上の処罰はないのか。

回答②：ない。

質疑③：国民救援会は、すべての訴訟に関わるのか。

回答③：慎重に審査して、えん罪立証の可能性の高いものだけを扱っている。現在取り扱っているのは、24件。

質疑④：スムーズで適正な裁判は必要。残された被害者のことも、一緒に考える活動をするべきで、被害者も救済すべきではないのか。

回答④：国民救援会は、えん罪事件だけを取り扱っている。

質疑⑤：前回、飯綱町ではこの請願は不採択だった。長野県下 77 市町村のうち、52 の市町村に請願を出しているが、採択されたのは、いくつか。

回答⑤：26 市町村が採択済。10 いくつが不採択。あとは未回答。

質疑⑥：前回、不採択だった理由は。

回答⑥：一地方議会では国の法律の問題は分からない。市町村議会の管轄ではない。

質疑⑦：国民救援会のようなものは、他にもあるか。

回答⑦：事件ごとにはある。

質疑⑧：自分は無罪である。これはえん罪だというときは、どうすればいいか。救援会のような組織をもっと作ることは出来ないか。

回答⑧：自分であらゆるところに連絡をとってもらおう。救援会が連絡を受けて対応する。

賛成討論：えん罪は、一般国民誰にでも起こり得ること。無実の人が罪を負うことが無いように、しっかり再審法を制定してもらいたい。

採決の結果：全員賛成で採択とした。

○陳情第 19 号 世界人口削減の資材道具や方策としての核兵器、原子力、戦争、人工地震、ケムトレイル、有害化学物質（医薬品、ワクチン、農薬、柔軟剤、アスパルテーム等添加物、フッ素等）、有害電磁波（送電線等極低周波、LED 光、スマホ 5G 含む電波等）、食糧不足創出（家畜殺処分等）、与党改憲案（18 歳徴兵制やワクチン強制に直結する基本的人権削除や緊急事態条項による軍国独裁化推進等）、DX 推進と IC チップ人体埋め込み（家畜管理）等の恐ろしさを全国民が直ちに共有するよう訴える陳情

説明者：原 秀史 氏

質 疑：なし

討 論：なし

採決の結果：賛成少数で不採択とした。